



# 学びっこ通信

発行：栄小学校学力向上チーム

令和5年11月6日



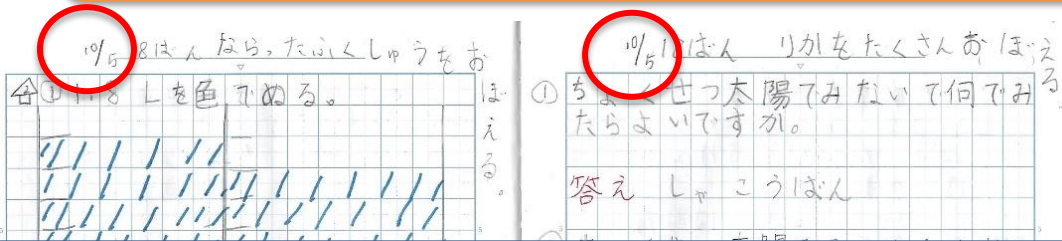
## みんなの家庭学習の紹介

## 中学年編



### 勉強グセを習慣付ける

各自のスタイルに合わせて、たとえ短時間であっても毎日一定の時間、一定の分量をこなすことは、習慣付けのトレーニングになります。



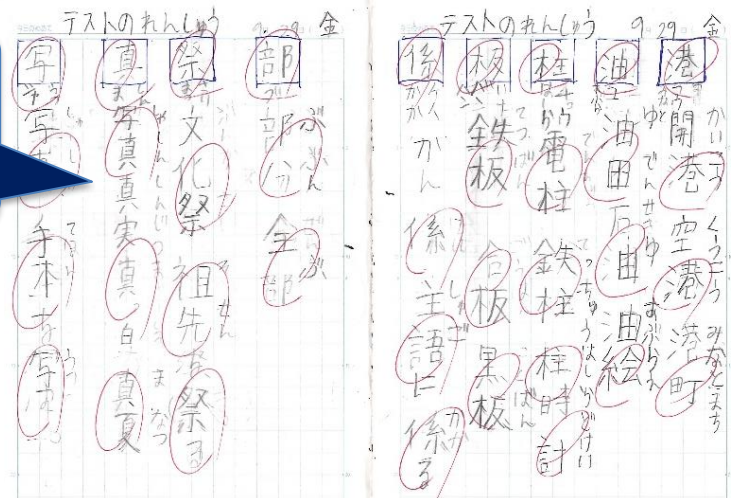
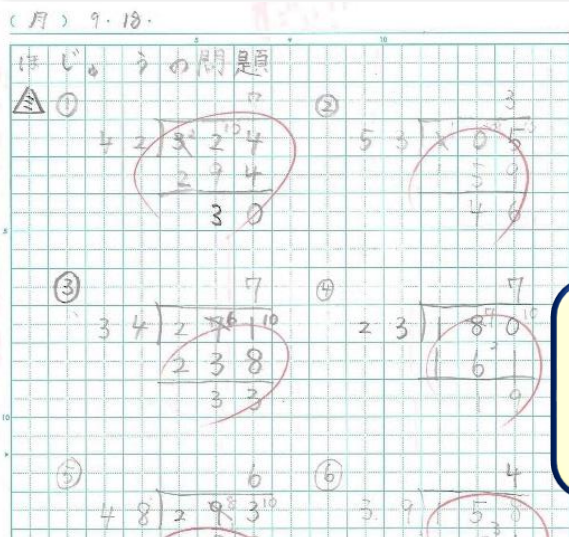
日にちを書き、例えば1日1ページと決めて取り組むなどしていくことが大切！  
取り組んだ時間を記入すると、自分の学習を振り返るときの目安になりますよ。  
(今日はいつもよりできた、少しできなかったなど)



### 基礎力のアップ

計算問題、漢字練習などをくり返すことで、粘り強い姿勢と、学力の基礎づくりに役立ちます。

ただ漢字を書くだけでなく、言葉や文づくりをすることは、日常生活で相手に伝える言葉を増やすことにつながり、コミュニケーション力アップに効果的で実用的な学びです。



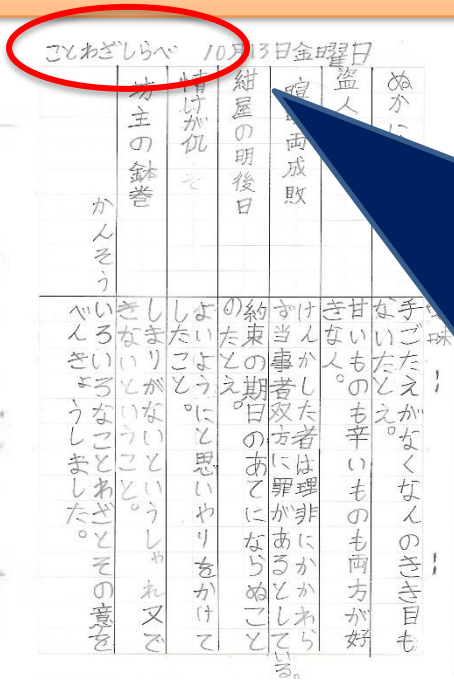
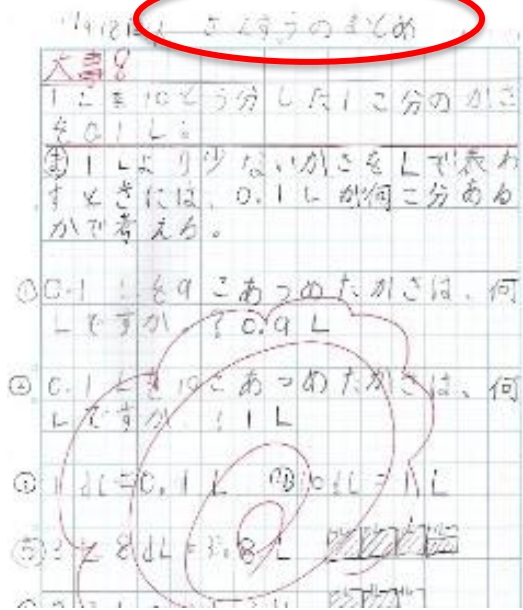
国語・算数の復習を繰り返す！

漢字や四則計算(+, -, ×, ÷)などは、こつこつと繰り返して取り組むことで、基礎力アップ↑



## 創造性と自主性がアッフ

何をやるか自分で決めて取り組むことのくり返しによって、自分の考えで行動する力が身に付きます。

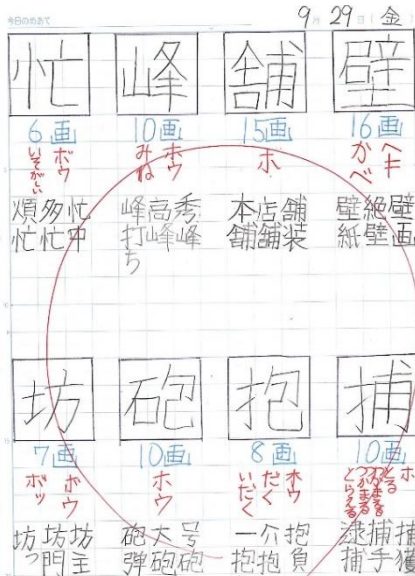
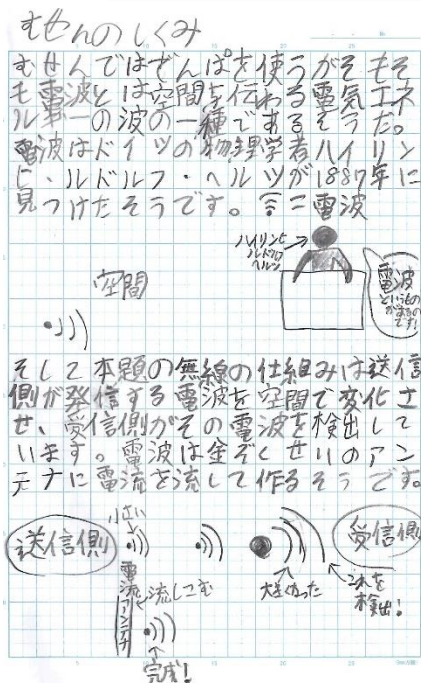


毎回、自分で取り組む内容やめあてを決めて学習していることがわかります。この習慣が身に付くと、学習の偏りに気づいたり、やるべき内容を選びやすくなったりして、自分で考えて学習を進められることにつながりますね。



## プレゼンテーション能力が磨かれる

他者(担任や親など)に見せることを前提にしたノートは、見やすさ、わかりやすさを心がけ、一歩進んだ資料の活用、表現方法を工夫するなどのトレーニングになります。



絵・イラストや表を用いたり、色を変えて見やすくしたりすると、わかりやすくなると、まとめることができますね。イメージを用いて理解が進むこともあります。自分の好きなこと・得意なことを学習に生かそう！